

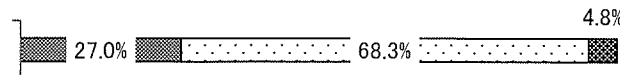
京都市立京北第三小学校
28年度後期学校評価 保護者アンケート
結果と考察 【66名中63名の回答】

※保護者アンケートと裏の児童アンケートの各項目は同様の内容で対応しています。

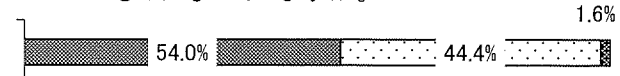
- そう思う (A) □ 大体そう思う (B)
- あまりそう思わない (C) □ そう思わない (D)
- わからない (E) □ (C)

◆ 学校運営

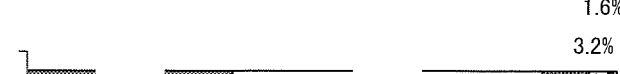
【学校教育目標】学校は、保護者に教育目標や目指す児童・生徒像をわかりやすく伝えてありますか。



【学校行事】学校行事は子どもの力を育てるものになっていますか。



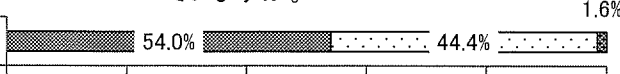
【学校の情報発信】学校は、学校ホームページ・学校だより等で学校の様子を積極的に知らせていますか。



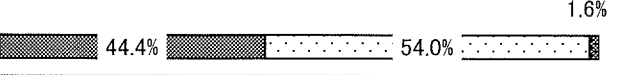
前期と比べ、学校教育目標、学校行事ともAが増え、Cが減っています。後期も学習発表会やマラソン大会などでの児童の頑張りをしっかり見ていただけたと思います。ただ、ご意見も頂いたように情報発信ではAが減り、Dが新たに出てしまいました。日々の学習活動や学校の様子を積極的に発信していきたいと思えます。

◆ 学校生活

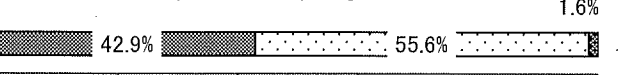
【学校生活】子どもは、学校生活を楽しく送っていますか。



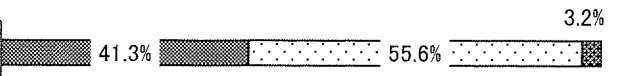
【豊かな心】子どもには、友だちを大切にしよう関係は育っていますか。



【豊かな心】思いやりの心や、いじめを許さない心は育っていますか。



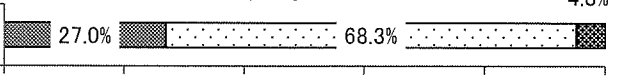
【健やかな体】学校は授業や行事、部活動を通して健康教育や、保健教育に積極的に取り組んでいますか。



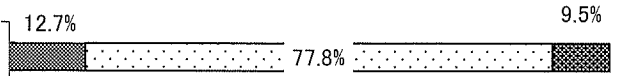
前期と比べて、学校生活、豊かな心で、Aが減っています。前期に引き続き、4項目ともDはなく、安定した学校生活は送っていますが、協働し、心を耕す教育活動をさらに推進していきます。道徳の教科化を控え、道徳の授業の充実も図っていきます。一方、健やかな体はAが増えています。朝マラソンや冬場のなわとびの取組などを評価いただいていると思えます。

◆ 学習指導

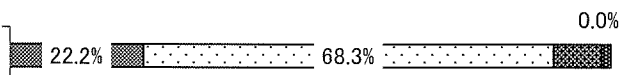
【学力の向上】学校は、工夫してわかりやすい授業を行うなど、学力の充実・向上に積極的に取り組んでいますか。



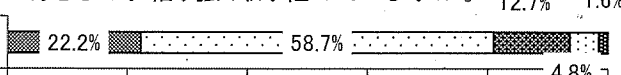
【授業の理解】子どもは、意欲的に学習に取り組む、授業の内容を理解していると思えますか。



【確かな学力】子どもは、授業等でクラスや仲間に自分の考えを表現・発表することができていますか。



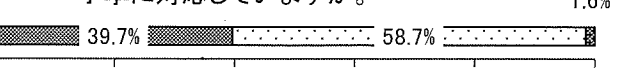
【確かな学力】子どもは、いろんな課題についてあきらめず粘り強く取り組んでいますか。



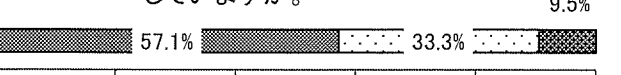
前期と比べて、授業の理解では、C、D合わせて19.3%あったのが、Cのみの9.5%に減りました。また、確かな学力では、Cのみ14%あったのが、CとE合わせて9.5%に減りました。授業や家庭学習など、いろいろな場面で意欲的に学習したり、発表したりする姿を見ていただけたと思います。ただ、学校だけでなくお伝えしていたように、平成32年度から学習内容が大きく変わり、来年度からはその移行期間となります。新たに求められる力に対応した取組を進めていきます。

◆ 学校・家庭・地域との連携

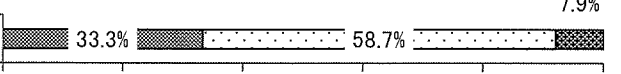
【学校の対応】学校・担任は保護者の相談に丁寧に対応していますか。



【地域行事】子どもは、地域の行事等に参加していますか。



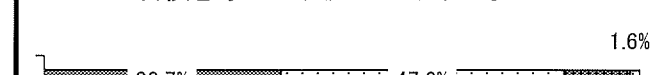
【学校・家庭・地域の連携】学校・家庭・地域が、協力して子供たちの安全や健全育成に努めていますか。



前期に比べて、地域行事、学校・家庭・地域の連携でCが0%であったのが、Cが地域行事で9.5%、連携で7.9%と増えています(Dは前期、後期ともに0%)。ご意見としても頂いたように、不審者や雪の害、クマ情報など安全な登下校にかかわることに、PTA、京北出張所、警察ともより一層協力しながら取り組んでいきたいと思えます。

◆ 家庭生活

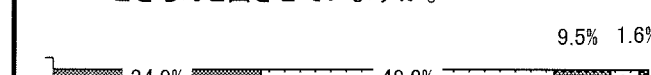
【健やかな体】子どもには、早寝、早起き、朝ごはんの習慣を身につけさせていますか。



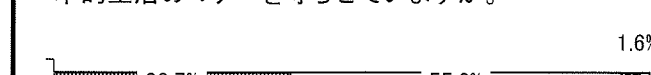
【家庭学習】子どもには、家庭での学習の習慣を身につけさせていますか。



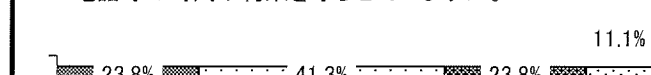
【生活習慣】子どもには、学校への提出物などきちんと出させていますか。



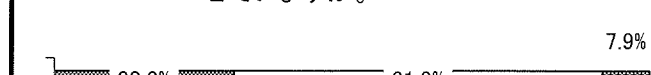
【生活習慣】子どもには、あいさつをしたり基本的生活のマナーを守らせていますか。



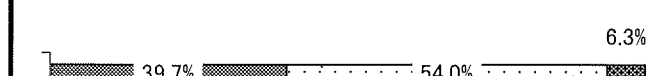
【ゲーム・スマホ】子どもには、テレビ・ゲーム・携帯電話等の時間や約束を守らせていますか。



【家での役割】子どもには、家での役割を持たせていますか。



【対話・ふれあい】子どもは、家庭で学校のことを話したり、対話やふれあいの時間を持っていますか。



健やかな体、家庭学習、生活習慣の4項目で、前期はDが0%だったのが、後期ではD・Eが出てきて、Cも増えています。Aも挨拶以外で減っています。基本的な生活習慣の確立は健康な体はもちろんのこと、学習の充実や社会性の伸長の土台となるものです。学校でも今一度児童に指導をしていきますので、ご家庭の方でもしっかりと背中を押してやっていただけたらと思います。

《保護者の方からのご意見》
・「豊かな心」に関する質問は親であれば我が子に対し、大抵は肯定的な回答をしたいと思います。ただ、クラス全体、学校全体に目を向けたとき、「思いやりに欠けるな」とか「挨拶ができないな」など、感じることはあります。

→(学校より)各クラスでの協働的な学習、縦割り活動などの学校全体の取組、道徳の充実などにより、引き続き心を耕す教育活動を行っていきます。(右上に)

・兄弟姉妹がいたら仕方ないのかもしれませんが、授業参観と懇談会の時間が重ならないようにしてほしいです。いつもは授業と懇談会を半時間ずつ出していますが、どちらも中途半端で、。特に懇談会では、先生から話される学級の様子を聞きたいので、前半に出席するようにしていますが、他の保護者の方の話が聞けず、懇談会の意味がないと思っています。授業参観も仕事の都合上毎回行けるわけではないので(懇談会があるときは行きたいと思っていますが)、行けたときにゆっくり参観したいと思えます。

→(学校より)数年前より、10月の授業参観・懇談会を1校時3学年分の授業参観、2校時懇談会、3校時残り3学年分の授業参観、4校時懇談会としておりますが、4月と3月の参観懇談については、PTA総会と同日にするため、10月の形が取れずにいます。PTAとも相談し、今後検討していきます。

・人権学習で発達障害の理解教育についても取り組まれてはどうでしょうか？

→(学校より)本校では毎年、人権学習の授業参観を行っています。今年は京都市肢体障害者協会の方を講師にお招きしたPTA人権研修会と関連付けて実施しました。発達障害の理解については、総合的な学習の中で、5年生でしゃくなげ共同作業所の見学に行き、6年生で京北やまぐにの郷の所長に話を聞かせていただき学習を深めています。これからも様々な場面で人権について学んでいきたいと思えます。

・十一地区は6年生が4人減ります。夏休み中、学童へ行く子、もともと参加しない子がいます。夏休みの勉強会(朝)、プールへ行く自転車など、子どもだけで町別集会で決めて任せておくのはとても心配です。保護者との連携もなくてはいけないと思えます。

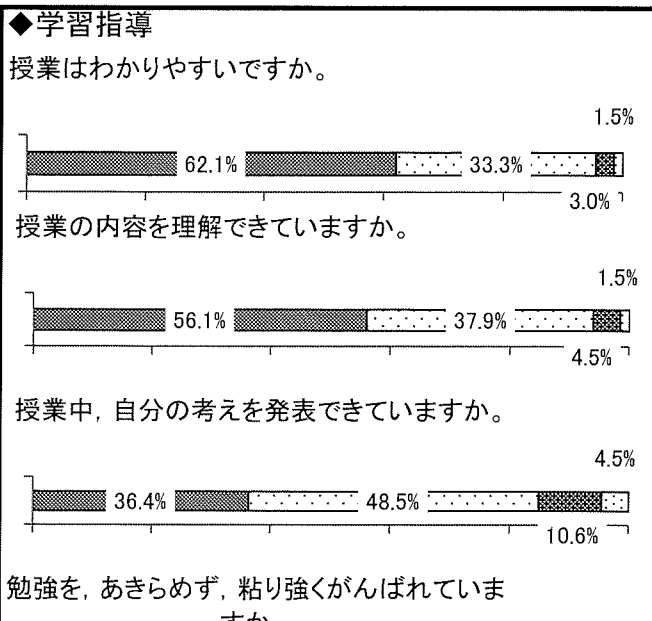
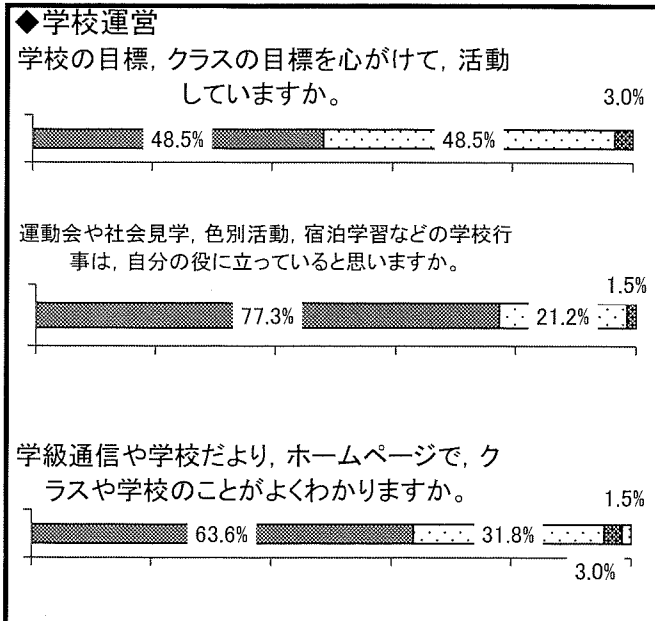
→(学校より)7月の地区懇談会での学校・地区保護者を交えた話し合いで、勉強会のあり方やその内容をより一層しっかりと話していきたいと思えます。また、学校も勉強会の進め方について、各通学班ごとに担当の教職員から引き続きアドバイスを重ねていきます。

・いつもありがとうございます。
・兄を含め、10年間楽しい小学校生活をありがとうございました！

→(学校より)こちらこそ教育活動にご支援・ご協力をいただきありがとうございます。卒業、進級が目前に迫ってきました。充実した学校生活を過ごしたという成就感・達成感を持って、中学校や進級学年でさらに大きく羽ばたいてほしいと思えます。(裏ページに続く)

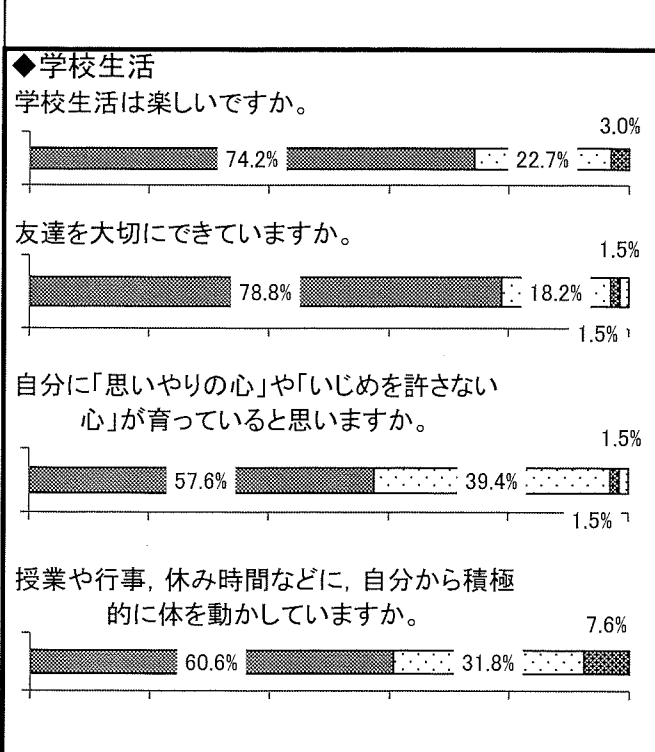
京都市立京北第三小学校
28年度後期学校評価 児童アンケート
結果と考察 【66名中66名の回答】

■ そう思う (A) □ 大体そう思う (B)
■ あまりそう思わない □ そう思わない (D)
■ わからない (E) (C)



前期と比べて、学校行事が自分の役に立っている項目では、Dがなくなり、AとBの合計も前期の93.7%から98.5%に増えました。保護者アンケートの結果もふまえると、児童も保護者も、学習発表会などの全校行事や各学年の社会見学、色別活動など、学習の節目ごとにぐんと成長する様子を実感できていると思います。

前期と比べて、授業のわかりやすさ、内容の理解、発表、粘り強さの項目で、CとDの合計がそれぞれ7.8%、7.9%、18.7%、11%から、4.5%、6%、15.1%、7.6%に減っています。担任の授業研究と児童の理解をつなげることができています。ただ、発表については、Aが減っています。保護者アンケートの面でも書きました新たに求められる力の一つが、主体的に発表し、意見をぶつけ合って、考えを深めていく力です。この力を伸ばしていくためには、より積極的な発表が必要です。今後重点的に伸ばしていきたいと思ひます。



◆学校・家庭・地域との連携

先生たちは、何か困ったことがあった時に、相談に乗ってくれますか。または、相談に乗ってくださると思いますか。 1.5%

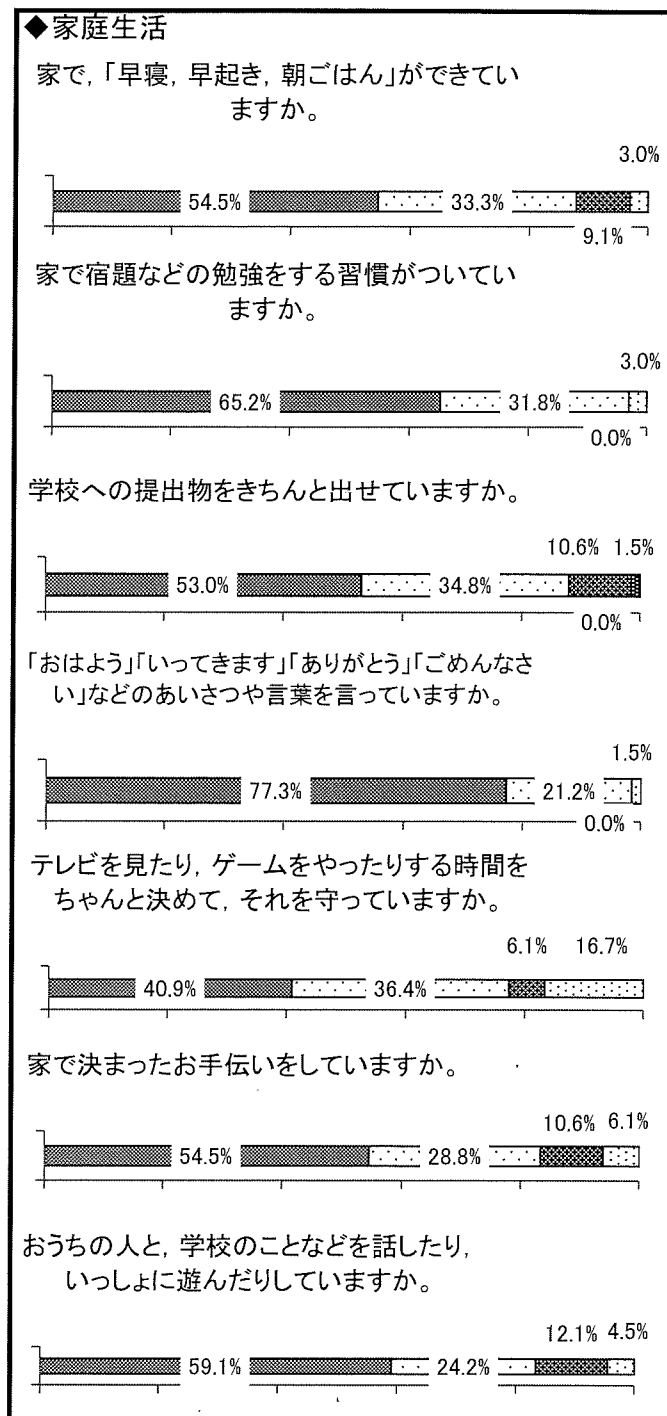
弓削運動会やおまつりなどの地域の行事に参加していますか。 4.5%

学校やおうち、地域がいつもあたたかく見守ってくれていると思いますか。 7.6%

質問	A	B	C	D	E
先生たちは、何か困ったことがあった時に、相談に乗ってくれますか。または、相談に乗ってくださると思いますか。	68.2%	30.3%	0%	0%	0%
弓削運動会やおまつりなどの地域の行事に参加していますか。	77.3%	16.7%	0%	0%	0%
学校やおうち、地域がいつもあたたかく見守ってくれていると思いますか。	72.7%	19.7%	0%	0%	0%

前期と比べて、学校生活の楽しさの項目で、Dがなくなりました。また、前期にCとDの合計が11%あったのに対し、後期はCのみの3%に減りました。ただ、依然Cがあり、友達を大切に作る項目でも新たにDが出てきています。95%を超えるA・Bを支えにして、学校生活、そして、友達のかかわりの充実を図っていきます。

先生が相談に乗ってくれる項目では、AとBの合計が前期で95.3%であったのに対し、後期は98.5%に増え、Dもなくなりました。児童と先生の絆をより深めることができていると思ひます。ただ、依然Cがありますし、あたたかく見守る項目でもCとDの合計が増えています。今後も博習の碑にある「師弟相睦み」のとおり、あたたかい学校づくりを推進していきます。



家での勉強習慣の項目では、AとBの合計が89.1%から97%に増えました。前述の授業の内容理解の向上ともつながっていると考えます。来年度も授業と家庭学習が相互に結びついて、より内容が理解できるという良い流れを継続していきたいと思ひます。一方、テレビ・ゲームの時間を決める項目では、Dが前期の9.4%から16.7%に増えました。それぞれ進学・進級を控え、今一度おうちでしっかりと時間を決めて、それを守っていくことをぜひ話し合ってください。

《保護者の方からのご意見》

・ホームページでの発信が少ないように思ひます。校外へ出かけるときなど、親も様子が知りたいです(大きな行事だけでなく)。通学路付近で不審者情報(スマホを向けられた)があったと、子どもから聞きました。親も不安です。一早くお便りなどで知らせてください。学校・家庭・地域との連携にならないと思ひます。(右上に続く)

・いつもありがとうございます。お忙しい中、何かと気配りしていただいて感謝しています。登下校中の子どもの安全について少し心配しています。学校・地域・家庭との連携がないように思ひます。過日、不審者が目撃された(スマホを向けられた)ようですが、子どもより聞きました。何かあってからは遅いです。些細なことでも情報お知らせください。

→(学校より)ホームページでの発信につきましては、結果分析の欄でも書きましたように、日々の学習活動や学校の様子を積極的に紹介していきたいと思ひます。

→(学校より)登下校での安全、不審者情報について、ご心配をおかけしております。2月に、下校中の児童たちが、国道に停車している軽自動車の同乗者からスマホを向けられるという事案が発生しました。すぐに警察に連絡し、パトロールなどを強化していただいています。今後はプライバシーの保護が必要な場合など個々の事案によって事情は異なりますが、状況を判断してお知らせできる場合はお知らせしていきます。

《学校評議員の皆様からのご意見》

保護者の方や地域住民の皆様の意向を把握・反映し、そのご協力をいただくとともに、学校としての説明責任を果たすため、学校評議員を委嘱させていただいています。今年度は、地域にお住いの赤坂陽子さん、磯部正和さん、稲波治彦さん、上野崇生さん、高乗喜与司さん、佐伯芳成さん(50音順)にお願いしています。学校評議員の皆様のお力をお借りしながら、学校・家庭・地域の連携及び協力を図り、「開かれた学校づくり」を推進しています。

前期学校評議員会(11月17日)でのご意見

・学校で体験的に「地域について学ぶ」ことができているので、とてもよい。自分たちが子どもの時と比べて、より地域のことを学べているので、うらやましい。このような体験は大人になっても忘れないものだ。ぜひ今後お願いしたい。

・あいさつについては、子どもの方から「おはよう」と言うことは少ない。繰り返し挨拶の大切さを話してもらって、習慣づけてほしい。

・子どもたち同志のつながりも、より良きものがうかがわれ、うれしく思っている。子どもたちは地域の夢であり、将来への希望であるので、ほめる事と激励をさみながら育てていきたい。

後期学校評議員会(3月7日)でのご意見

・スポーツ活動などで子どもたちと接しているが、友達関係が良好で、異学年同志の関係も良い。どの子どももバランス良くおしゃべりを楽しんでいて、心配になるような言い方もない。

・あいさつも、登下校中何度も顔を合わせていると、子どもたちも慣れてきたのか、自ら進んであいさつしてくれるようになった。

・大人も積極的にあいさつをして、地域全体であいさつの響く町にしていきたい。いろいろな経験をして、広い視野をもつ人間になってほしい。